



若い力で連帯のスクラムを!!

(連合のシンボルマークは、地球上に連帯のスクラムを組んでいる事を表現しています)

連合新潟

記念特集第4号
2010.10.27
日本労働組合総連合会
新潟県連合会
〒950-8358 新潟市中央区新光町6-2
TEL 025(281)7555
FAX 025(281)7556
発行人 江崎 和風 部長
題字 宇宮 一 部5円
定価

購読料は会費に含む

20周年記念号の 主な特集記事

- 第1号 2010.1月
連合新潟の歴史、これまでの活動(1)
「労福協って?」
- 第2号 2010.4月
連合新潟の歴史、これまでの活動(2)
この春変わる雇用のセーフティネット
- 第3号 2010.7月
連合新潟会長と青年委員会、女性委員会との座談会
- 第4号 2010.10月
連合新潟のこれからの取り組み
次代を担う新組合員から見た連合活動

連合新潟
ホームページ
モバイルサイト



Q. 皆さんが持っている連合のイメージは、どんなものですか?
A. 労組の二つ上。(構成組織と連合)といったイメージで、何をやっているのかわからないというのが本音です。正直いって、イメージが湧きません。

連合って何だろう?

選挙になると機関紙が回ってくるという印象です。やっぱり、構成組織の上部団体といったイメージかな。

「自分たちの組織の上部団体って、連合に入ってたんだ。」というくらい知らなかった。
 「いろんな業種の人達の集まりなんですね。速い存在でした。」

記念特集第四号(最終号)では、次代を担う組合員に連合活動を身近に感じてもらうよう、八人の青年組合員と江花会長の座談会を企画して身近な話題から、連合運動まで様々な分野の意見交換を行いました。これから何十年と労働運動を支え、担っていく青年層の目的には、連合運動はどのように映っているのでしょうか。

Q. 会長は、普段どんな仕事をされているのですか?
A. 連合内では四役会議や執行委員会を主催し運動全体をリードする統括的の仕事。各構成組織や地域協議会の大会・研修会などでの挨拶や講演、組合訪問もかなりあります。組織のトップは外との付き合いが重要な仕事です。

江花会長に質問!

江花会長への様々な質問を通して、連合を身近に感じてみよう。

Q. 会長としての目標はなんですか?
A. 個別労働組合と連合では、役割が違うところがあります。私は、連合は組合員だけでなくすべての働く人たちの雇用と労働条件を確保するために運動しなければならぬと考えています。未組織の人達を含む全

事になり、行政機関や経済団体、連合中央・労福協関係、政治関係など、人と会う時間が多いと思います。それ以外は事務所仕事です。ですが、組合員への情報発信と連合の社会的認知度を高めるため会長になってからブログを始めました。この四年半で七〇〇本を超える記事を書いて、閲覧数は四〇万件を超えています。皆さんも一度のぞいてみて下さい。(参加者のうち一名の方がブログ閲覧者でした)

連合に対するイメージは、ほとんど無いのが実態のようです。連合は、「労働を中心とする福祉型社会」の実現をめざして、春季生活闘争や政策制度要求などに対し、交渉力、実現力を高めるため様々な業種の組合が集った組織です。近年では、すべての労働者の処遇改善を求め非正規労働センターも開設しています。



「なにを組合に相談すればいいのかわかりません。(会社なのか組合なのか)組合のイベントには参加してはいますが、組合員への情報発信と連合の社会的認知度を高めるため会長になってからブログを始めました。この四年半で七〇〇本を超える記事を書いて、閲覧数は四〇万件を超えています。皆さんも一度のぞいてみて下さい。(参加者のうち一名の方がブログ閲覧者でした)」

労働組合(連合)に期待するところってなんだらう?
 「組合がなければ賃金も上がらない。ここ数年の不況の中では雇用も守られた。福利厚生制度が充実していることが素晴らしいと思います。組合があるから」

体の問題に責任を持つのが、連合のような労働団体が存在する意味だと思っています。もうひとつは、地域社会との関係を作っていくこと。新潟県は、中央と地方の格差拡大の中で勢いを失ってきています。人口も加率的に減少している。この様な中で企業内のことだけやっても私たちの生活基盤そのものが消滅してしまつては意味がありません。持続可能な地域社会を形成していくために、様々な人々とつながっていくことが大切だと思っています。

参加された皆さん

(JAM新潟 津上労働組合 入社四年目)
 「とても良い会でした。連合について、組合について普段じゃ分からないことも知ることができました。自分は組合で青年部長をしているので、活動を若い人」



佐藤 圭人さん



八百板朋子さん



近藤 拓洋さん

(電機連合 パナソニック 電工労組 入社四年目)
 「連合」って何?と聞かれると、全体をまとめていくところ、という漠然としたイメージしかありませんでした。今回、連合新潟江花会長との座談会に参加させて頂き、電機連合の一員のみならず、日本の連合の一員なんだと視野が広がりました。自分のことだけでなく、周りの人の事も考える良いきっかけになりました。」



松本 文徳さん



増田 早希さん

(電力総連 東北電力労働組合 入社一年目)
 「今回の座談会では連合新潟は何かや、違う組織の組合員と仕事など色々な話し合いが出来て、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。またこの様な機会があれば積極的に参加し、組合活動を職場に広げていきたいです。」



末永光二郎さん

(日教組 新教組 採用二年目)
 「今回の座談会で一番心に残っているのは、「組合がなくて困っている人々もどんどん手助けしないといけない。私達だけ改善されても良くならない」ということです。正社員になれず働いている友人や、様々な人の労働条件などを改めて考えさせられました。また、職種の違いと話を、見聞が広がりました。」



山岸 東佳さん



水谷 康晃さん

(運輸労働 ヤマト運輸 入社一年目)
 「ほとんどの会社に組合があると思っていましたが、実は働く人の一八・五%しか組合に加入しておらず、組合のある会社に勤めている自分は恵まれていることを知りました。また様々な業種の人と話すことができ、知らなかったことを知ることができた良い時間になりました。」

第3回労基法クイズ当選者決定

記念機関紙第3号「労働基準法クイズに正解して、豪華賞品を当てよう!」のコーナーでは、64人の応募を頂きました。応募頂いた皆さんありがとうございました。第1問と第2問の正解は以下のようになっています。

第1問正解者は、50人(正解率78.1%) 第2問の正解者は50人(正解率78.1%) 第1問と第2問両方の正解者は43人(正解率67.2%)でした。

正解者の中から抽選で1名の方にNICE TRIP (JTB旅行券) 30,000円分をお送りしました。また、応募者全員の中から、抽選で10名の方に粗品をプレゼントさせていただきました。記念機関紙第4号でも、クイズを実施しています。多くの皆さんからの応募をお待ちしています。

問題1. 答え A. 違反である

賃金の支払いには、①通貨(現金)で、②本人に直接、③全額を、④毎月1回以上、⑤一定期日に、支払うという五原則があります。(労基法第24条)

一定期日とは、毎月25日というように「日付を決める」または「毎月末」など日にちが特定されなければなりません。

この場合、毎月の第3金曜日のように定めることは、月ごとに支払日が大きく変動することから、賃金の一定期日払いの原則に違反します。

問題2. 答え A. 行使できない

時季変更権は、労働者が指定した年休の時季を変更して、他の時季に年休を与えるものであり、退職するDさんは、退職日以降の就労義務はないので、退職日以降に年休を与えることができない。この場合、会社が引継ぎ業務を優先させるなら、残った年休を買取る又は、退職日を年休消化日まで延ばすなどの対策が必要となるが、労働者から言わないとしません。(知らないと損をする。)

二万人総行動

連合新潟は、結成二〇周年を迎えた昨年の大会で「十二万人総行動」を提起しました。現在、連合新潟には二万人の組合員がいます。その組合員一人ひとりが、年に一回でも連合新潟が提起する取り組みに参

働く者の先頭に

私たち組合員の多くは、働き始めた時から職場に労働組合があり、先輩たちが築いてきた労働基準法を上げる働くルールがあります。いわば労働組合があつて当然の環境の中で仕事をしてきたと思います。労働組合の組織率は二割を切っています。私たちの周りには、多くの組合に入っていない人がいることを忘れてはなりません。組合があれば職場

頼りにされる労働組合

職場や地域で頼りにされる労働組合「連合」。私たち組織された労働者が「すべての働く者」のために、その先頭に立つ。「二万人総行動」は、二〇周年を迎えた連合新潟にとって最も重要な取り組みです。

充実できること。組合がないと要求もおろそかになってしまう。会社や、経営層からの一方的な意見、指示に対して、モノが言えるのが組合だと思えました。組合に期待していいのかわからないけれども、職場で入社2〜3年で退職する人が多いです。休職している人もいます。組合で何か改善できたらいいと思えます。福利厚生制度を組合が

紹介されました。労働時間の改善も労働組合が勝ったと先輩から聞いています。組合(連合)には、何を期待していいか、まだわかりません。過去の話を聞くとすごいと思います。20周年企画の最終号として、青年組合員と連合新潟会長との座談会を企画しました。連合新潟結成から20年が経過し、20歳前後の組合員のこれまでの歩みとともに連合も歩いてきました。彼らは、連合結成当時のこととは知りません。その連合がどのように青年層の目には映っていたのでしょうか。結論からいえば、存在感には全くと言っていいほどありませんでした。事務局側とすれば、この座談会(機関紙)を通して、青年層に



織の運動が浸透することは難しいです。やはり、未組織を含めたすべての労働者の先頭に立つて運動を進めるのは連合の役割でしょう。自分たちの組織の中で、連合の役割を浸透させることが大切ですが、まだまだ、外部から連合の存在感は薄く、やるべき課題は多いと感じる座談会でした。

これまでの特集号で伝えてきましたが、連合運動のキーワードは「すべての働く者」です。連合は今、スローガンに「すべての働く者の連帯で、希望と安心の社会を築こう!」を掲げ、持続可能な地域社会の構築に向けて活動を進めています。また、「地域に根差した顔の見える運動」では、ライフサポートセンター運動を通じ、地域の拠点づくりを進めています。連合新潟が取り組まなければならない課題は何なのかを理事事務局長に聞きました。

「二万人総行動」を提起しました。現在、連合新潟には二万人の組合員がいます。その組合員一人ひとりが、年に一回でも連合新潟が提起する取り組みに参

「最大の課題は組織拡大」組織の中に目を向ければ、連合新潟結成以来、組織人員は一九七七年の一五八、〇八七人をピークに、その後減少を続けています。この流れに終止符を打つための組織拡大が最大の課題だといえます。

「政策実現と政治活動」昨年、私たちが待ち望んでいた政権交代が実現しました。連合の政策実現に向けた取り組みは、要求型から政府与党と政策作りから対応する進化・実現型へ一歩踏み出しました。国政の場だけでなく新潟県でも同様の環境を作る必要があります。政策実現のためには政治活動もまた重要な取り組み課題です。



座談会を終えて
20周年企画の最終号として、青年組合員と連合新潟会長との座談会を企画しました。連合新潟結成から20年が経過し、20歳前後の組合員のこれまでの歩みとともに連合も歩いてきました。彼らは、連合結成当時のこととは知りません。その連合がどのように青年層の目には映っていたのでしょうか。結論からいえば、存在感には全くと言っていいほどありませんでした。事務局側とすれば、この座談会(機関紙)を通して、青年層に

連合を身近に感じて欲しいという思いがありました。このころに、座談会を設定したのには無理があったのかも知れません。しかし、労働組合に対する期待感には大きなものがあることがわかりました。労働組合があることを理由に就職先を決めた人もいました。労働組合はやはり社会のインフラとして必要なのです。地域の中に単組、構成組

20周年記念企画 労働基準法クイズに正解して、豪華賞品を当てよう!

連合新潟では、20周年記念企画の一つとして、記念特集号に労働基準法クイズを掲載しています。このクイズの正解者の中から抽選で1名の方に、NICE TRIP (JTB旅行券) 30,000円分をプレゼント!(その他参加者にも抽選で粗品をプレゼント) 右記のQRコードから、どしどしご応募下さい。

ケータイサイトからの応募が難しい場合は、下記に必要事項を記載の上、所属の労働組合へ提出してください。

きりとり線
連合新潟20周年記念特集号(4号) 労基法クイズプレゼント係
構成組織名 _____
労働組合名 _____
氏 名 _____
e-mail: _____
クイズの答え
問1. _____ 問2. _____

応募締切: 2010年11月30日(火) 応募資格: 連合新潟加盟組合の組合員
抽 選 日: 2010年12月10日(金) 当選発表: 当選者にはe-mailへ連絡します

- * 労働組合→(構成組織)→連合新潟へ提出して下さい。
- * e-mailアドレスは、連合新潟メールマガジンに登録させて頂きます。
- * クイズの正解は、機関紙2011年1月号(11年1月発行予定)に掲載します。

問題1. 時間外割増手当について

Aさんは、ある製造工場の課長でいわゆる管理職ですが、あまりにも残業が多いので残業の割増分を計算したところ、管理職手当5万円を超えていました。これまでに1年間の割増分差額を請求することとしました。

答え ①認められる。 ②認められない。

問題2. 有給休暇について

ある会社では、有給休暇を取得しようとする場合、休暇の時期と利用目的を所定の書面で届け出ることとし、利用目的によって休暇を与えないことにしていた。

答え ①許される。 ②許されない。

Kurico クルコ
総合生協の宅配
はじめませんか?
クルコのある生活

クルコの宅配はこんな方におススメ

- 1 普段のお買い物が大変な方...
- 2 安全で安心な食材を購入したい
- 3 子育て中で子供から目を離せない
- 4 妊娠中や高齢者で買い物が大変
- 5 県内産・国内産の食材を購入したい

お問い合わせ 資料・サンプル請求
フリーダイヤル 9:00~19:00(土日祝)
0120-025-261

インターネット
総合生協 クルコ
http://www.nigata.coop

ケータイQRコード

いろいろな楽しみの中から、愛おしい瞬間を。
いまこそ、ろうきん。
はたらく人の、生活応援バンク ろうきん